

ツマグロオオヨコバイ

Bothrogonia ferruginea

種名



分類	カメムシ目ヨコバイ科
形態的な特徴	体長(翅端まで)約 13 mm。生時の黄緑色部は死後橙黄色に変わる。頭は胸部の幅より狭く、頭頂に顕著な円形の黒紋を有する。前胸背には 3 個の黒色の円形紋を有し、正三角形に配列する。前翅は全体に橙黄色で末端は幅広く青黒色。
分布	本州、四国、九州に分布。
繁殖行動	成虫で越冬し、4 月中旬から活動しはじめ、8 月に新成虫が出現する。
生息場所	
食性	クワ、チャ、ブドウなどに加害する。
生息環境への配慮事項	
その他	
引用文献：改訂新版 世界文化生物大図鑑 昆虫 チョウ・バッタ・トンボなどを改変	